

令和 6 年度西成特区構想エリアマネジメント協議会
第 2 回環境健康専門部会 議事要旨

1 日 時 令和 7 年 3 月 6 日（木） 午後 6 時 30 分から午後 7 時 50 分まで

2 場 所 西成区役所 4 階会議室 4－5 会議室

3 出席者

（有識者）

垣田大阪公立大学大学院教授

白波瀬関西学院大学教授

（行政関係者）

【西成区】

北野市民協働課長、浅野地域支援担当課長、
鶴見保健担当課長

【環境局】

乗鞍事業管理課長代理、
今津南部環境事業センター事業推進担当課長

【建設局】

西尾津守工営所事務総括担当課長

【事務局（西成区）】

石田総合企画課長、竹内総合企画課長代理

（地域メンバー）

【梅南地域】

瀬戸第 17 振興町会長

【岸里】

松岡連合振興町会長、中嶋第 10 振興町会長

（オブザーバー）

西成警察署

4 議題及び要旨

（1）不法投棄ごみ対策について

- ・西成区役所市民協働課より、資料に基づいて、西成区における令和 6 年度の不法投棄対策の取組についての説明が行われた。

＜地域メンバーの意見＞

- ・地域から所有者に連絡を入れたが対応してもらえず、行政からの働きかけで対応してもらったことができた事例があった。
- ・不法投棄のあった場所に、地域で防犯カメラ、赤いコーンとバーを設置した結果、投棄が抑制された。
- ・不法投棄された土地の所有者は被害者意識が強いが、対策をしないことで不法投棄が増加し、所有者も地域住民に対する加害者になるという意識を持って欲しい。
- ・関係者に粘り強く交渉することが大切である。
- ・不法投棄がされないように、いつも綺麗に片づけておくことが大切である。また、管理されていることが分かるように囲いや不法投棄禁止のポスターなどを設置することが有効である。
- ・外国人旅行者の不法投棄が見受けられる。一度捨てられると、他の人も捨てるよ

うになるため、初回の投棄を防ぐことが大切である。

- ・外国人旅行者の不法投棄があったため、民泊事業者に回収してもらったことがある。防犯カメラに映っていたので証拠となった。防犯カメラの設置は証拠保全や抑止の点からも非常に有効である。
- ・引き続き、地域と行政とが不法投棄課題の認識を共有し、協働して取組を進めていきたい。(西成区)

(2) 西成区の結核対策について

- ・西成区役所保健担当より、資料に基づいて、西成区における令和6年度の結核対策の取組について説明が行われた。

<地域メンバーの意見>

- ・外国人住民が増えている。何か対策をされているのか。
- ・大阪市保健所において日本語教育機関への結核健康診断を実施している。(西成区)

5 会議資料

- (1) 環境健康専門部会出席者名簿
- (2) 西成区における不法投棄対策について
- (3) 西成区の結核対策について